

「第2回ランキンギングテスト」11月に開催

個別援助計画様式も好調



個別援助計画書の活用を訴える山下会長

全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）は6月15日、都内で定期総会を開催し、11月に第2回福祉用具

専門相談員実力ランキンギングテスト（主催＝同テスト実行委員会）を実施することなどを発表した。

同テストは5月29日に東京と大阪で第1回を開催、2回目は11月14日に全国7カ所（北海道、宮城、東京、愛知、大阪、岡山、福岡）で開催する。受験についての詳細などは同テストホームページ（<http://fukusen-test.jp/>）で発表される。

同テスト実行委員会は03・5472・6000。また会見で山下一平会長

会長（ヤマシタコーポレーション社長）は同協会で作成した福祉用具個別援助計画書について述べ、「同計画書のアセスメントシートとモニタリングシートは、当協会ホームページでダウンロードできるようになってい

るが、4月のバリアフリー2010で公開以来、アクセス数は1万5568件にのぼっており、現在もアクセスが増えている。また好評につき、同計画書の冊子の増刷も決まった」と好評であることを伝え、さらなる活用を訴えた。